

会 議 要 旨

会議名	平成28年度 第2回館山市文化財審議会
開催日	平成29年 2月 6日 (月) 午後1時30分から3時30分
開催場所	館山市コミュニティセンター第1学習室
出席者	文化財審議会委員 7名 事務局 3名
公開・非公開の別	公開
非公開の場合の理由	
傍聴者	0名
会議概要・結果等	<ol style="list-style-type: none"> 1. 開 会 2. 館山市教育委員会 あいさつ 3. 会長あいさつ 4. 館山市文化財の指定に関する諮問について <ol style="list-style-type: none"> (1) 有形文化財「布良崎神社の石棒」 5. 審議事項 館山市文化財の指定に関する審議について <ol style="list-style-type: none"> (1) 有形民俗文化財「柏崎区國司神社御船「國司丸」」 (2) 有形文化財「布良崎神社の石棒」 6. 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 市指定有形文化財（彫刻）「木造地藏菩薩立像」のき損について (2) 登録有形文化財「小高記念館」の改修について (3) 登録有形文化財「小原家住宅」の登録申請について (4) 天然記念物「妙音院のオハツキラッパイチョウ」「慈恩院のオハツキラッパイチョウ」 7. 閉会 <p>質疑応答・意見等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オハツキラッパイチョウは、昨年から調査をしているが、年によってオハツキ、ラッパの量が異なるため、今年度も継続して調査を行う。 ・國司丸は大幅に改変されているため、有形民俗文化財として指定するのは難しい。 ・ただし、舟形の祭りというのはこの地域の特徴である。これを機に途切れることなく、調査を進めてほしい。 <p>→次回の審議会で答申を行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・布良崎神社の石棒は信仰としてよりも、考古資料として指定の妥当性を審議していく。 ・市内の他の石棒も含め調査を行い、特殊性、独自性を確認する。